

市立

小諸高原美術館・ 白鳥映雪館

小諸市立小山敬三美術館開館 50 周年記念展

ザ・コレクション展



《古城薫風》

長野県小諸市生まれの洋画家・小山敬三は、島崎藤村の勧めでフランスへ渡り、洋画の技術を磨きました。帰国後も一水会や日展で作品を多く発表し、日本芸術院会員となりました。長年にわたる芸術文化への貢献が認められ、昭和 50 年に文化勲章を受章。同年、小諸市に建物と絵画が寄贈され、「小山敬三美術館」が開館しました。

本展は美術館開館 50 周年の節目の年を記念し、美術館収蔵作品の中から選りすぐりの名品約 40 点を小諸高原美術館にて一挙に公開します。代表作「浅間山」、「白鷺城」などの風景画、さらにヨーロッパ滞在中の作品から水彩画や日本画まで多彩な作品を展示します。

小山敬三の画業の広がりを感じていただけるコレクション展をぜひご堪能ください。

- ▶ 日 時 9/7(日)～10/2(木) 9:00～17:00
- ▶ 観覧料 一般 500 円 / 小中学生 250 円
- ▶ 休館日 9/8(月)、16(火)、22(月)、29(月)

イベント案内「家族草子」公演

- ▶ 日 時 9/20(土) 11:00～ ※予約不要

問 市立小諸高原美術館・白鳥映雪館 ☎ 26-2070

昆虫写真家

海野和男の小諸日記

アオハナムグリ



アオハナムグリはハナムグリの仲間で、コガネムシとは飛び方が異なる。コガネムシが前翅を開くことで浮力を得て、後ろ翅を羽ばたいて推進力を得て飛ぶのに対し、ハナムグリは後翅 2 枚だけで飛翔する。2 枚しか使わないと速度が遅いように思ってしまうが、実はハナムグリは他のコガネムシの何倍ものスピードで飛ぶ。そのために翅を動かす筋肉が発達しているのだ。翅の角度や動かし方を変えることで、他のコガネムシではできないホバリングや急旋回もこなしてしまう。

ハエやアブは双翅目といって、後翅は退化して、痕跡程度しかないが、アクロバティックな飛行ができる。飛ぶのに 2 枚しか翅を使わなくても問題がないのだ。

トンボは 4 枚の翅をバラバラに動かして急旋回やホバリングができるが、蝶は前翅と後翅と一緒に動かして優雅に飛ぶ。上下にブレるので鳥に襲われにくい。昆虫の飛び方は様々だ。



昼食
夕食

フードサービスことぶきがお届けします!

お食事宅配

週1回おかず1食からのご注文もお気軽に!

配達無料で **ご自宅**までお届けします

配達エリア 小諸市内・御代田町・軽井沢町・佐久市の一部エリアOK!
※上記以外にお住まいの方もお気軽にご相談ください。

●ご注文・お問い合わせはお気軽にどうぞ!

フードサービス ことぶき
TEL.0267-25-8009

〒384-0808 小諸市御影新田池ノ上2090-1

フードサービスことぶき 検索 【受付時間】9時～17時(土・日・祝除く)

運用代行サービスいたします! twitter facebook Instagram Youtube Google

これから始めるWEB広告

こんなお悩みございませんか?

- WEB広告を出してみたいけど、何をすれば良いかわからない...
- 自社の商品・サービスをどうやってPRすれば良いかわからない...
- そもそも良くわからないし、忙しくてやってられない...

様々な種類の SNS・WEB 広告を一括サポートします!

A/C 地域情報 & 広告 株式会社 アイク 小諸市御幸町2-12-1 Tel.0267-23-4474 www.aic-ad.co.jp